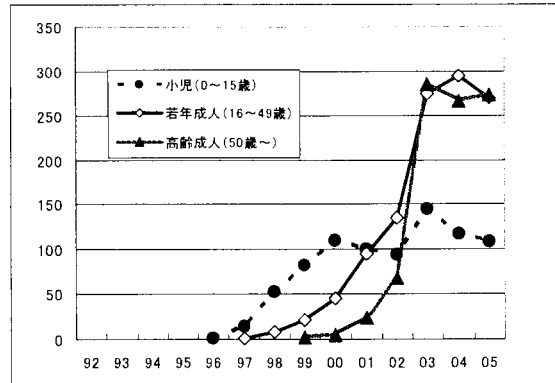
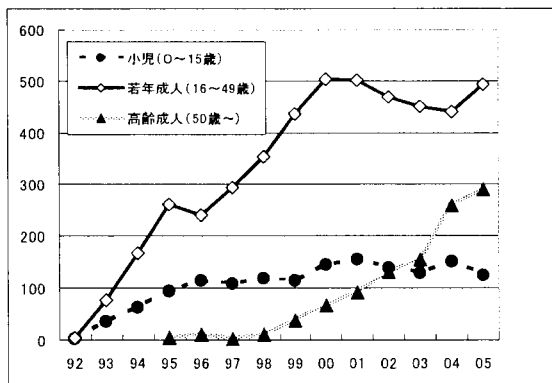
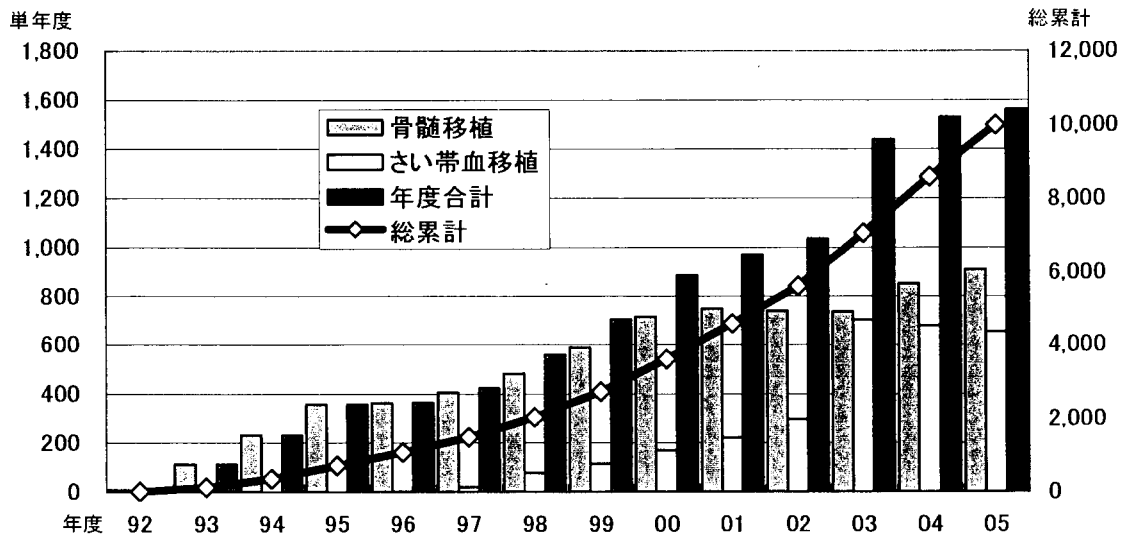


非血縁者間骨髄移植とさい帯血移植の現状について

1. 移植実施数



年度	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	合計
小児(0~15歳)	3	36	63	94	113	108	118	114	144	155	139	129	151	125	1492
若年成人(16~49歳)	5	76	168	260	240	294	354	437	504	503	470	452	441	494	4698
高齢成人(50歳~)				4	10	3	10	38	67	91	130	156	259	289	1057
合計	8	112	231	358	363	405	482	589	715	749	739	737	851	908	7247

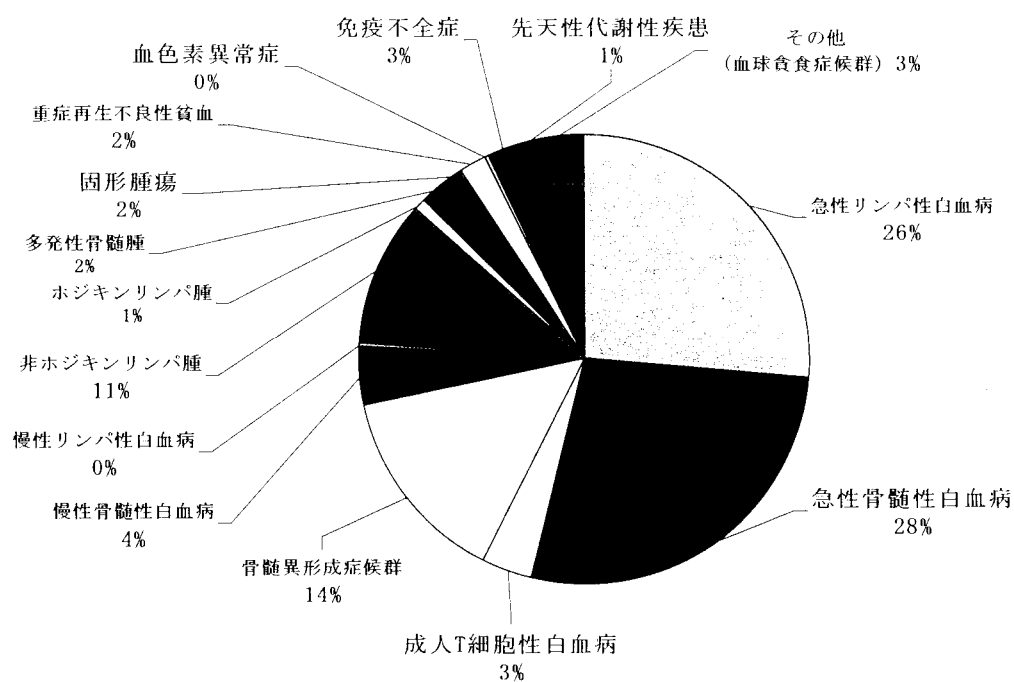
年度	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	合計
小児(0~15歳)					1	14	53	82	110	100	94	144	117	109	824
若年成人(16~49歳)						1	8	22	45	95	135	275	295	270	1146
高齢成人(50歳~)								2	5	24	68	285	266	274	924
合計					1	15	61	106	160	219	297	704	678	653	2894

(骨髄移植の疾患毎の分布)

2006年3月末現在

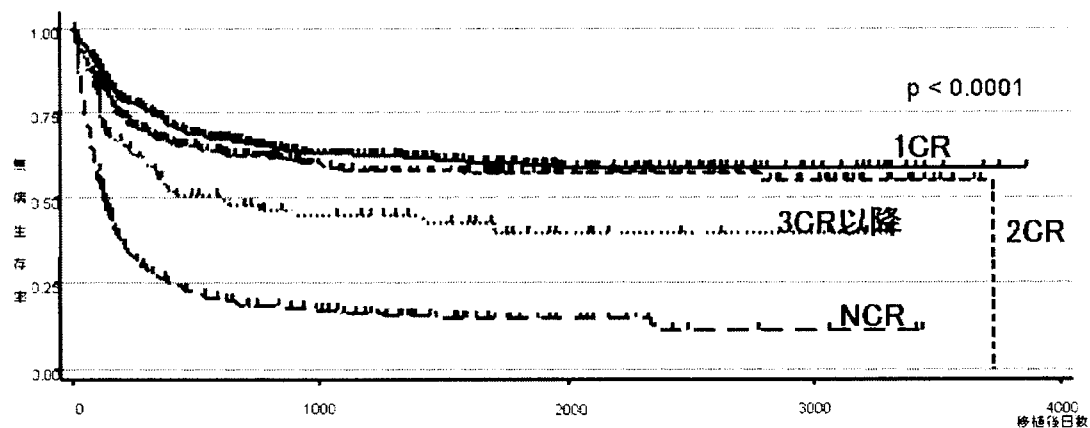
疾患名	小児		成人		合計	
	H17年度	累計	H17年度	累計	H17年度	累計
急性骨髄性白血病	22	254	243	1,603	265	1,857
急性リンパ性白血病	45	540	147	1,228	192	1,768
急性混合性白血病	3	20	14	77	17	97
慢性骨髄性白血病	3	116	36	1,085	39	1,201
慢性リンパ性白血病	0	0	3	5	3	5
成人T細胞性白血病	0	0	37	126	37	126
その他の白血病	2	5	6	17	8	22
骨髄異形成症候群	15	103	135	741	150	844
悪性リンパ腫	0	65	100	480	100	545
多発性骨髄腫	0	0	11	73	11	73
骨髄線維症	1	2	7	25	8	27
その他の固形腫瘍	1	8	0	4	1	12
重症再生不良性貧血	23	237	37	260	60	497
先天性免疫不全症	5	65	1	8	6	73
先天性代謝異常症	3	56	0	2	3	58
慢性活動性EBウイルス感染症	2	10	5	13	7	23
その他	0	11	1	8	1	19
合計	125	1,492	783	5,755	908	7,247

(さい帯血移植の疾患毎の分布)



2 骨髄移植後無病生存率

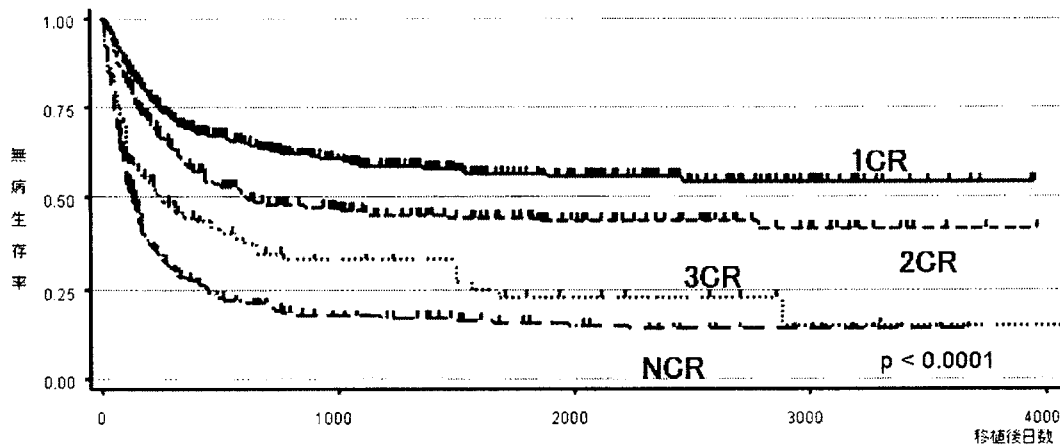
○ 急性骨髄性白血病の病期別無病生存率



群	症例数	再発症例数	3年無病生存率	5年無病生存率
1CR(第1寛解期)	517	172	63±5%	60±5%
2CR(第2寛解期)	407	149	58±5%	57±6%
3CR(第3寛解期)以降	105	53	45±11%	40±12%
NCR(非寛解)	533	423	17±3%	15±4%

寛解期: 治療により白血病細胞がほとんどみつからなくなった状態

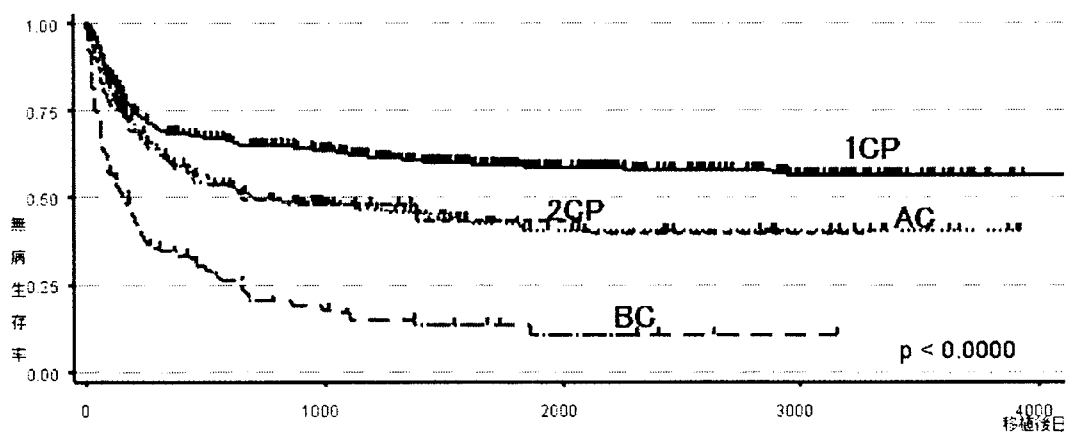
○ 急性リンパ性白血病の病期別無病生存率



群	症例数	再発症例数	3年無病生存率	5年無病生存率
1CR(第1寛解期)	625	226	59±4%	57±5%
2CR(第2寛解期)	347	172	47±6%	45±6%
3CR(第3寛解期)以降	99	66	33±10%	23±10%
NCR(非寛解)	403	321	17±4%	16±4%

寛解期: 治療により白血病細胞がほとんどみつからなくなった状態

○ 慢性骨髄性白血病の病気別無病生存率

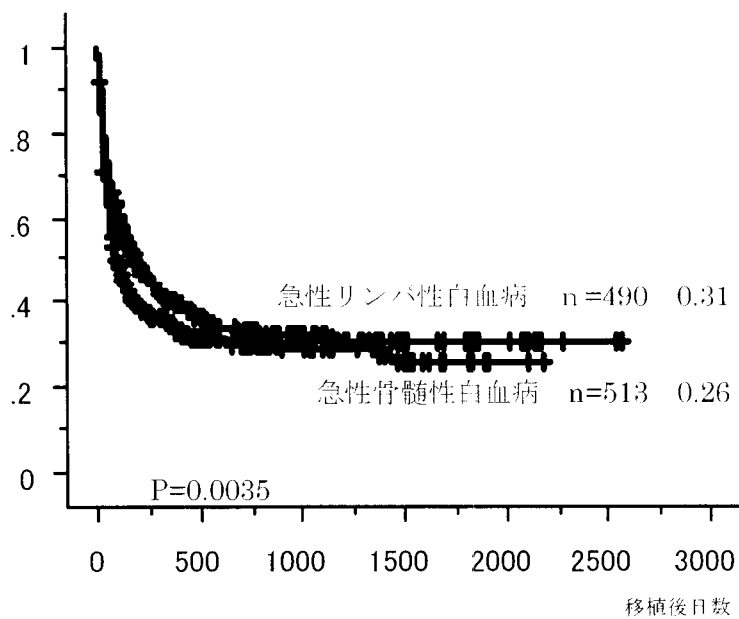


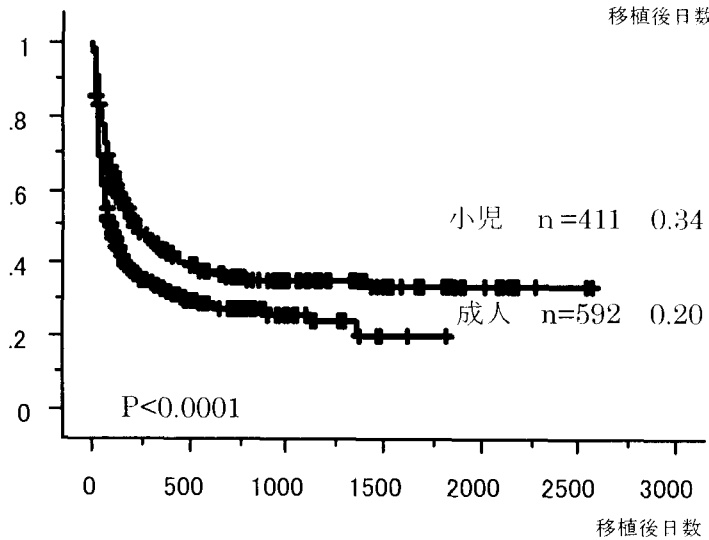
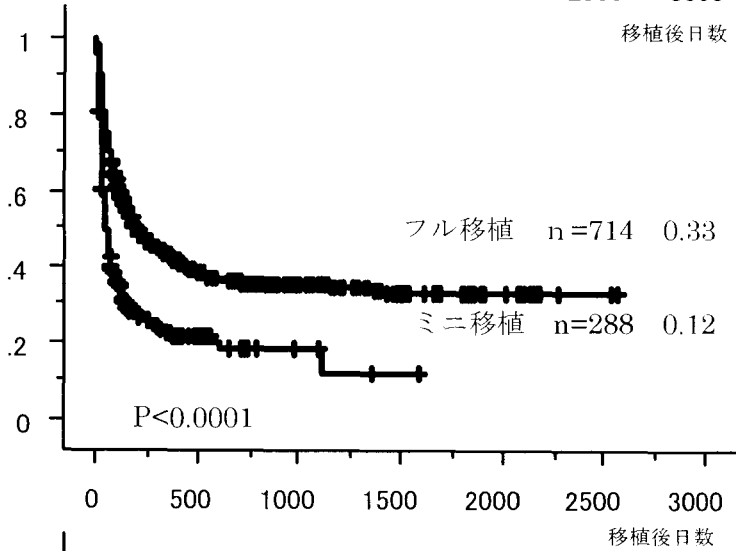
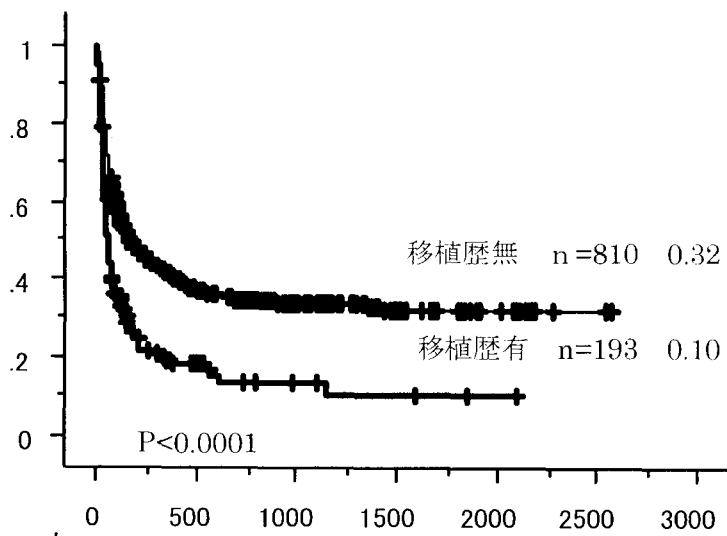
群	症例数	再発症例数	3年無病生存率	5年無病生存率
1CP(慢性期)	692	268	63 ± 4%	59 ± 4%
2CP(慢性期)	95	47	48 ± 11%	43 ± 12%
AC(移行期)	162	85	48 ± 8%	42 ± 9%
BC(急性転化)	113	92	17 ± 7%	13 ± 7%

慢性期: 治療により白血病細胞がほとんどみつからなくなった状態
 移行期: 白血病細胞が徐々に増加を始めた時期
 急性転化: 白血病細胞が急速に増加して急性白血病の状態になった時期

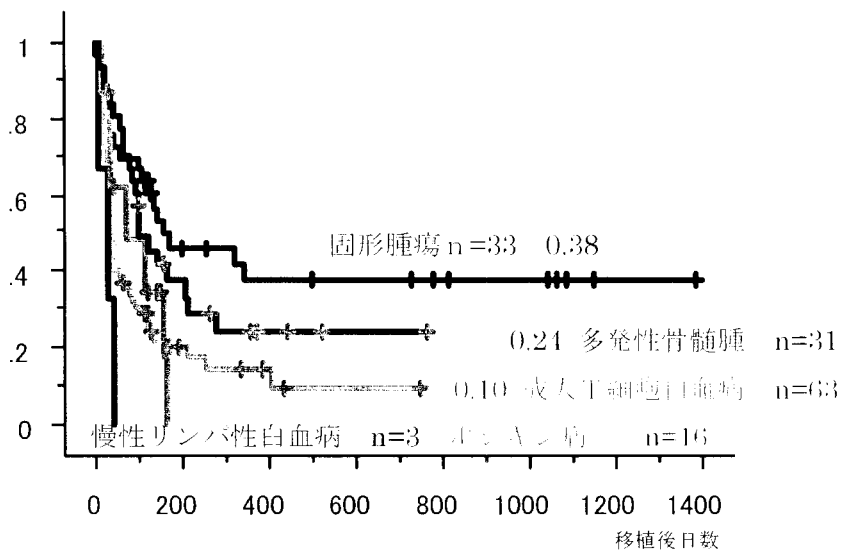
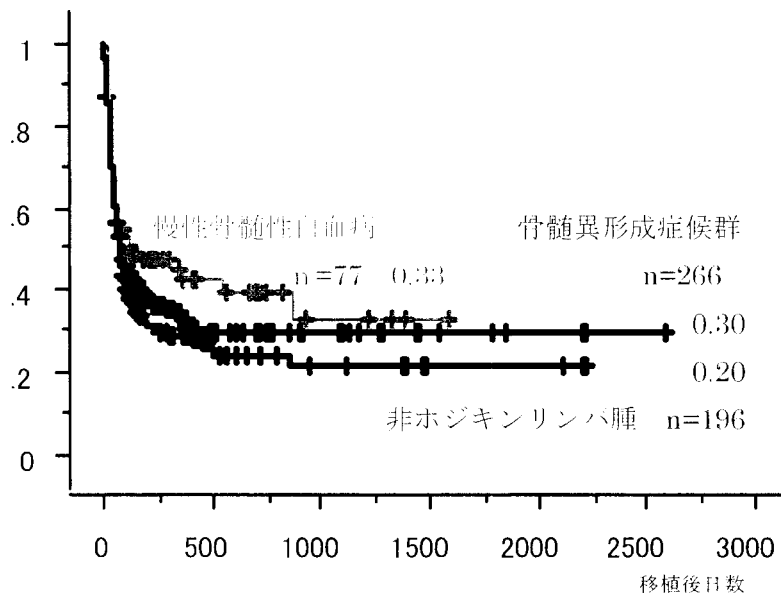
3 さい帯血移植後無病生存率

○ 急性白血病の無病生存率



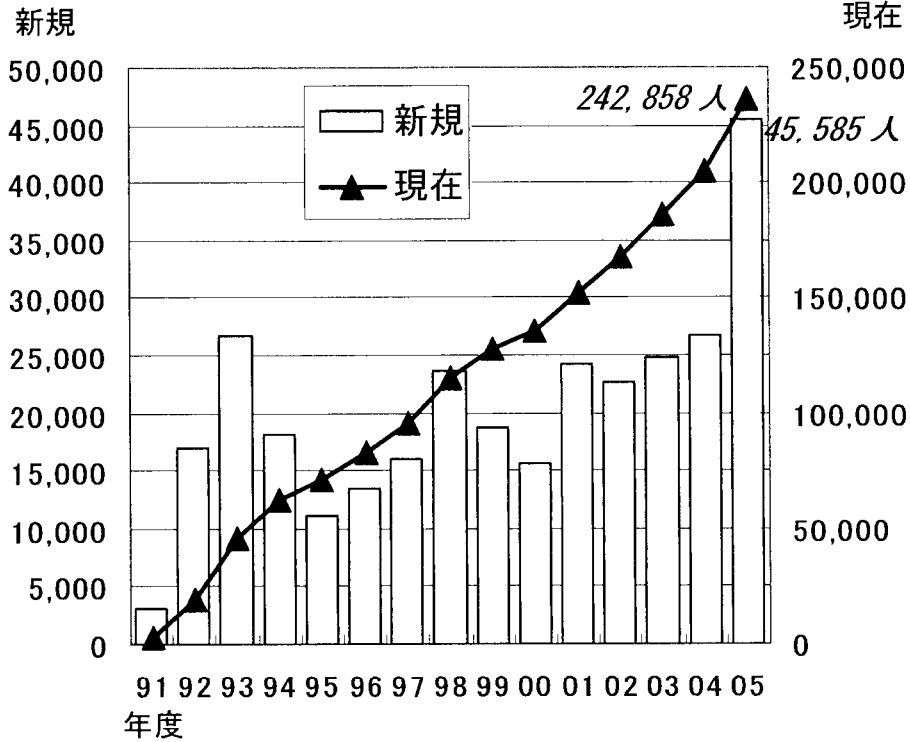


○ 悪性疾患(急性白血病以外)の無病生存率

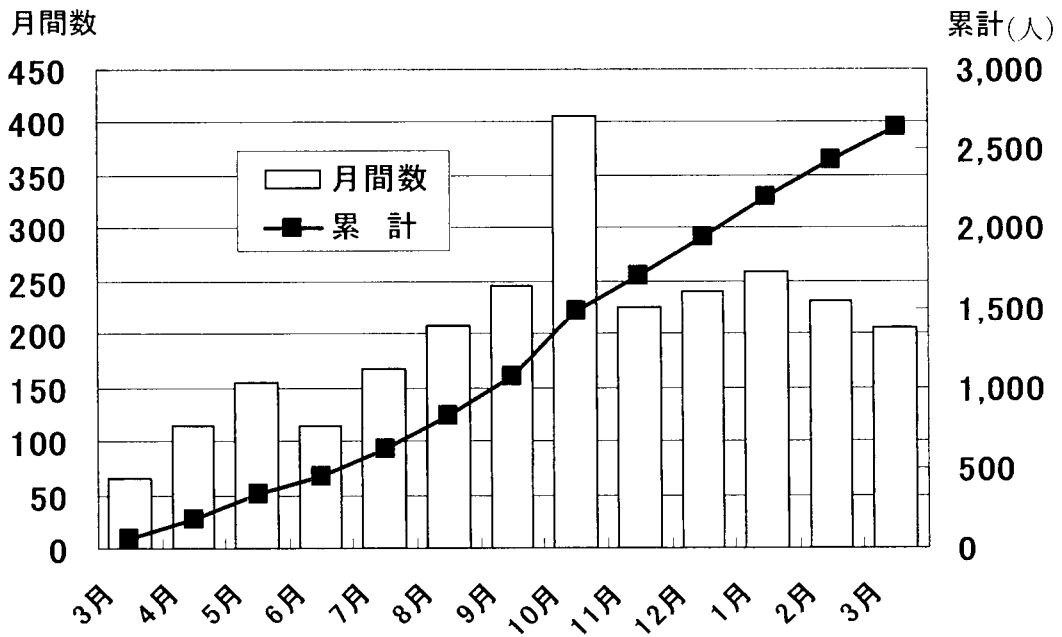


4 骨髄バンク事業

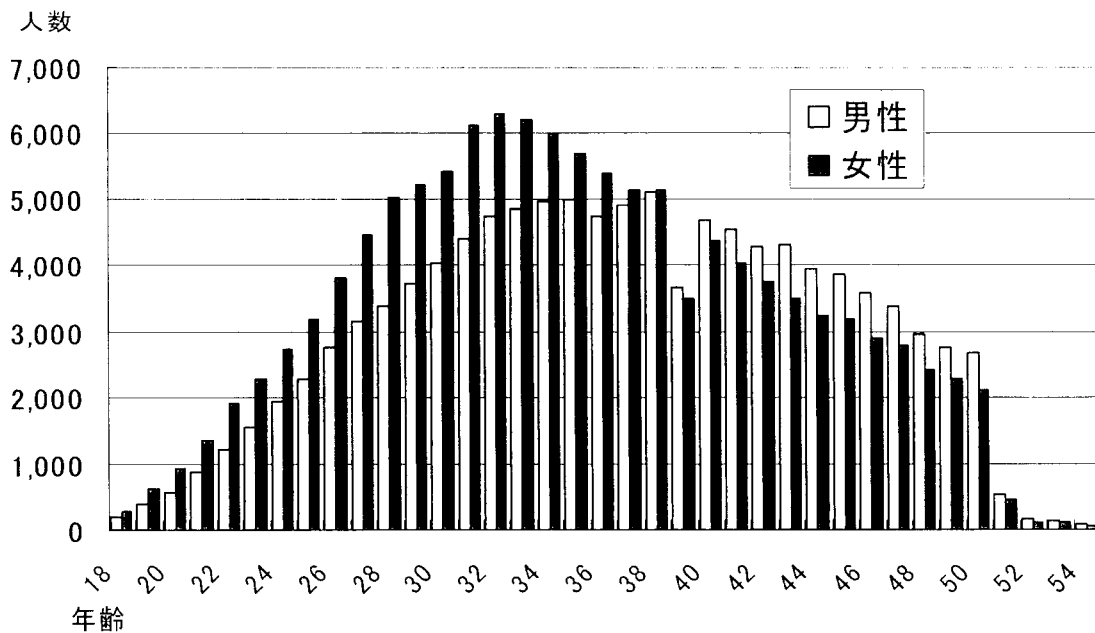
○ 骨髄バンクドナー登録者数



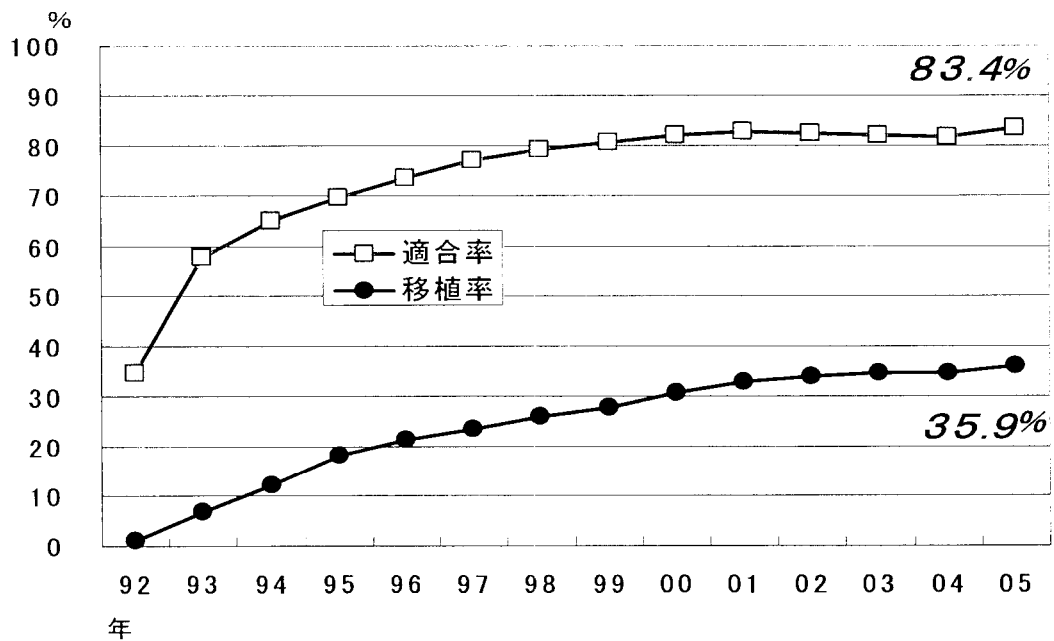
○ 未成年者のドナー登録者の推移(2005年3月～2006年3月)



○ 現在年齢別ドナー登録者実数(2005年12月末)



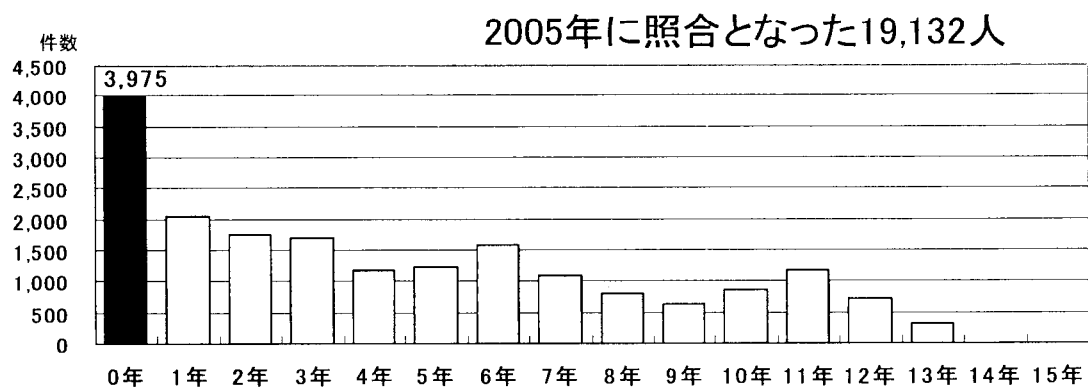
○ HLA適合率と骨髄移植率



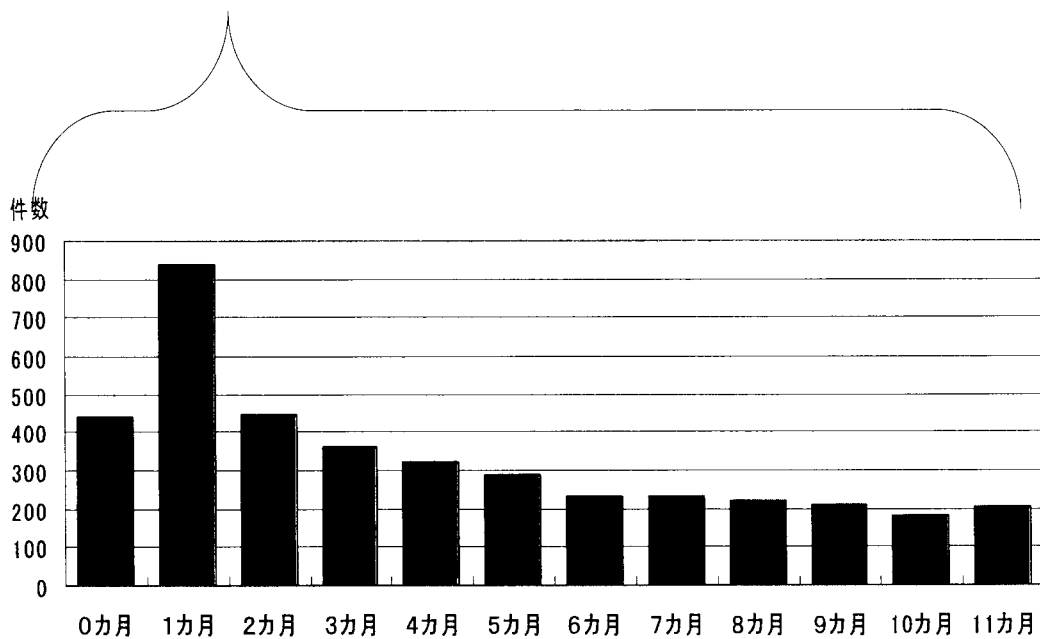
※ 適合率:HLA型の適合するドナーをみつけられる患者の割合
(国内患者 93.7%、海外患者 57.5%)

移植率:骨髄移植を受けられた患者の割合(国内患者 40.8%)

ドナー登録者が患者さんと照合するまで



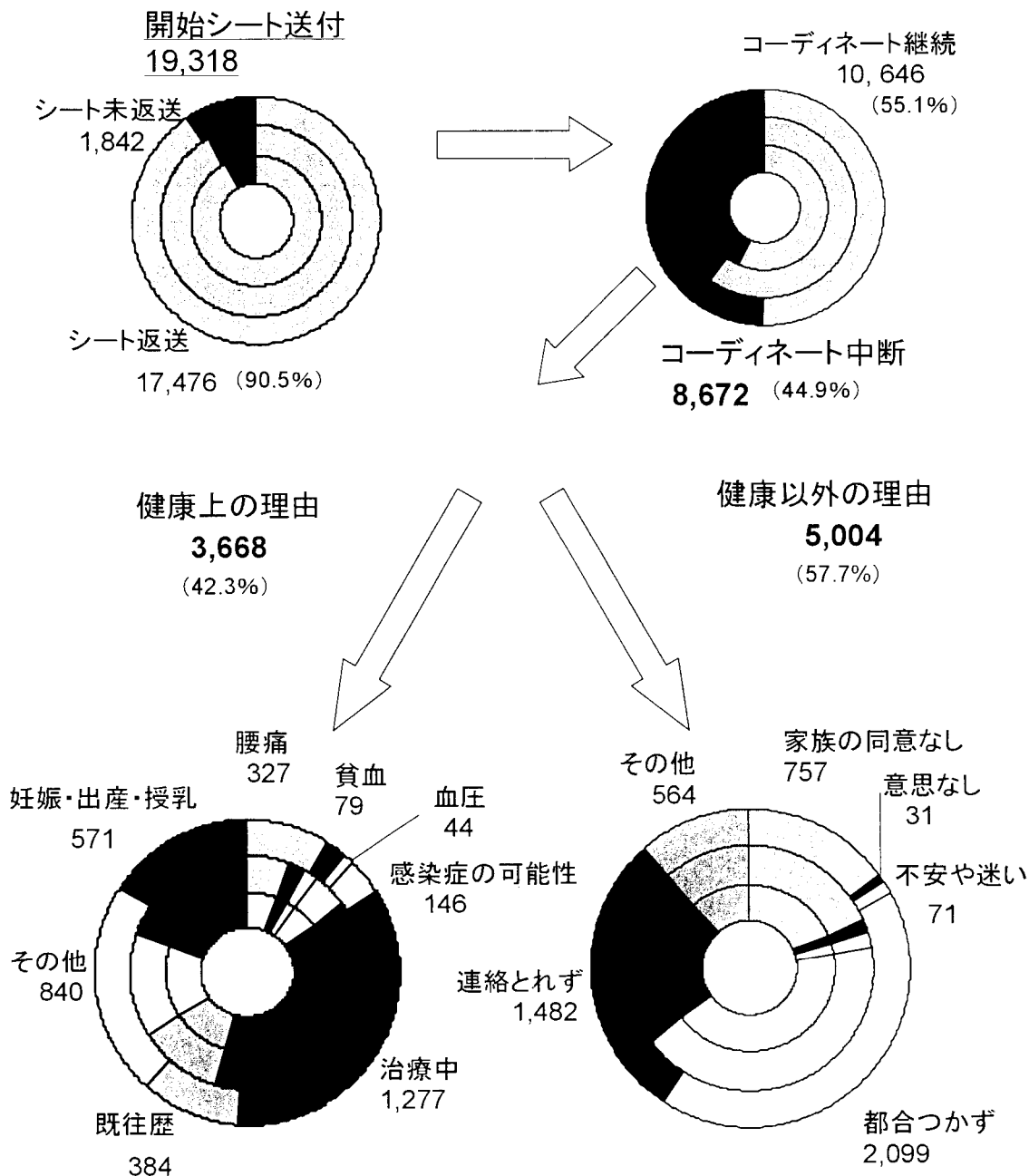
1年未満の3,975人の月別件数



初期段階のコーディネート中断状況(ドナー)

グラフの内側から2003年、2004年、2005年

<数字は2005年のデータ>



5 さい帯血バンク事業

○ 各さい帯血バンクの保存本数と現在の公開本数

区分 バンク名	採取年度別さい帯血データ送付数										計
	～8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
北海道	10	123	153	295	451	624	610	310	259	0	2,835
宮 城	0	0	0	0	0	87	264	191	122	0	664
東 京	0	76	300	760	910	1,058	1,077	668	467	0	5,316
東京都赤十字	33	56	101	178	265	678	815	444	435	99	3,104
神奈川	10	93	60	66	206	338	293	188	230	58	1,542
東海大学	27	111	117	434	659	802	842	548	375	1	3,916
東 海	105	222	251	402	403	484	660	282	248	11	3,068
京 阪	0	0	0	5	40	56	88	257	315	26	787
兵 庫	59	28	89	217	442	574	572	423	406	96	2,906
中国四国	0	0	98	185	314	570	575	464	240	15	2,461
福 岡	4	59	85	101	182	532	469	229	207	29	1,897
計	248	768	1,254	2,643	3,872	5,803	6,265	4,004	3,304	335	28,496

区分 バンク名	申込み	オンライン 申し込み数	申込確定	公開取消	供給数	移植報告数	公開数
北海道	3	5	4	7	1	459	2,356
宮 城	0	1	2	2	1	29	629
東 京	5	13	14	150	10	459	4,665
東京都赤十字	1	0	9	129	6	399	2,560
神奈川	0	1	1	162	1	112	1,265
東海大学	0	1	16	47	13	487	3,352
東 海	0	0	7	482	1	270	2,308
京 阪	0	0	7	0	2	73	705
兵 庫	1	1	13	113	5	377	2,396
中国四国	128	0	6	138	3	117	2,069
福 岡	2	0	2	4	0	92	1,797
計	140	22	81	1,234	43	2,874	24,102

○ 保存計画数

実績

保存数(採取日基準)

細胞数	10年度まで	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	合計
3×10 ³ 未満	68	78	115	134	45	0	0	0	440
3×10 ³ ～6×10 ⁸	917	1,160	1,688	2,341	2,422	60	57	0	8,645
6×10 ⁸ ～	1,173	1,353	1,996	3,024	3,223	3,643	3,833	3,879	22,124
計	2,158	2,591	3,799	5,499	5,690	3,703	3,890	3,879	31,209

見込

保存計画数

18年度	合計
	440
	8,645
3,400	25,524
3,400	34,609

供給数(供給日基準)

細胞数	10年度まで	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	合計
3×10 ³ 未満	3	1	0	1	0	0	0	0	5
3×10 ³ ～6×10 ⁸	15	23	18	14	14	18	9	5	116
6×10 ⁸ ～	61	83	153	212	293	706	656	677	2,841
計	79	107	171	227	307	724	665	682	2,962

供給見込数

18年度	合計
	5
	116
800	3,641
800	3,762

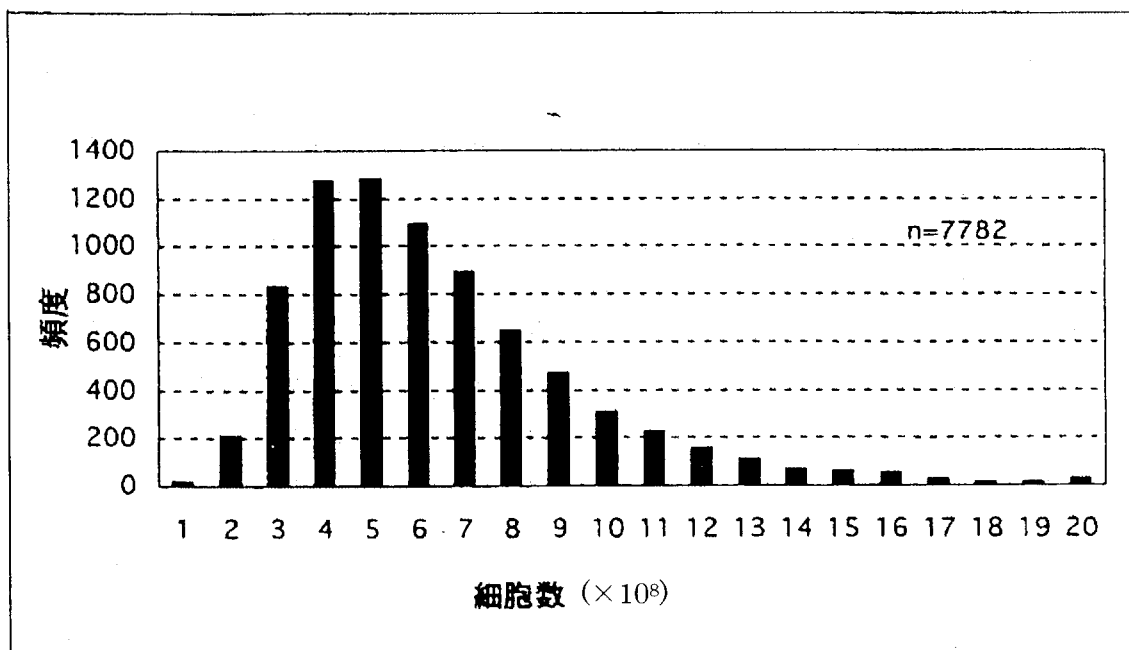
保存残数

細胞数	10年度まで	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	合計
3×10 ³ 未満	65	77	115	133	45	0	0	0	435
3×10 ³ ～6×10 ⁸	902	1,137	1,670	2,327	2,408	42	48	-5	8,529
6×10 ⁸ ～	1,112	1,270	1,843	2,812	2,930	2,937	3,177	3,202	19,283
計	2,079	2,484	3,628	5,272	5,383	2,979	3,225	3,197	28,247

保存残数

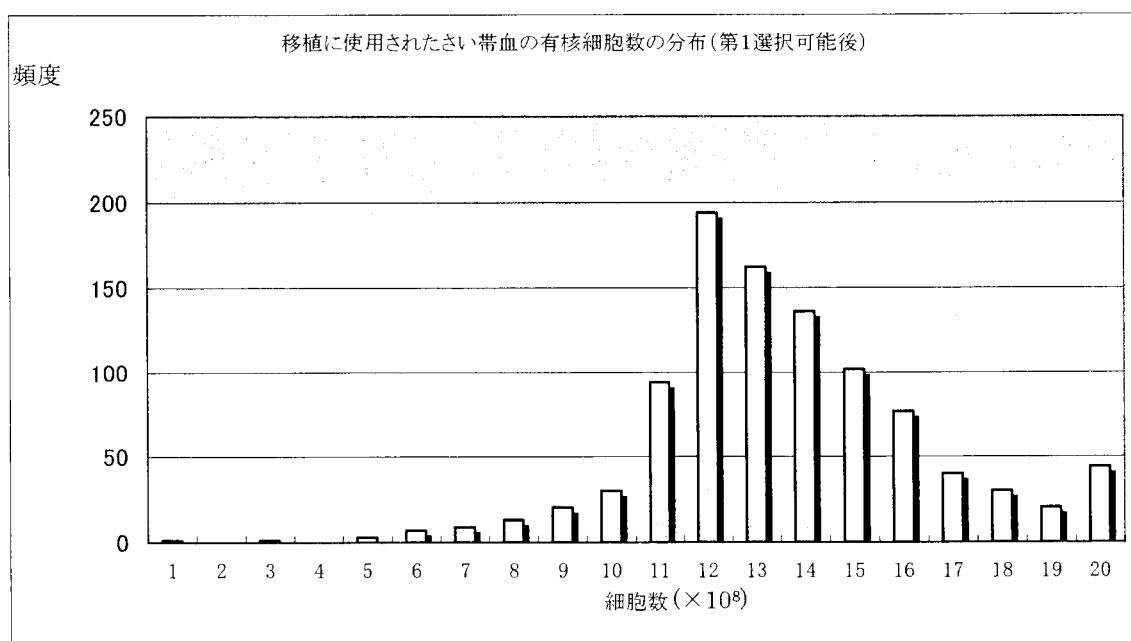
18年度	合計
0	435
0	8,529
2,600	21,883
2,600	30,847

○ 保存臍帯血における有核細胞数の分布



○ 移植に使用されたさい帯血の有核細胞数の分布

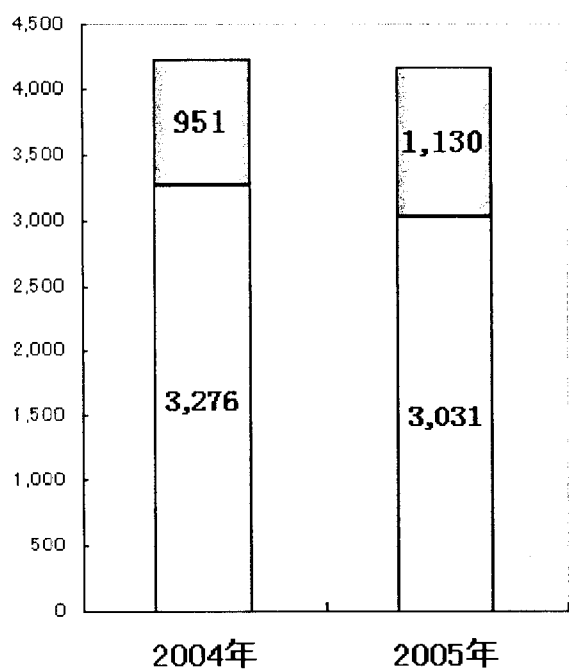
第1選択可能後(平成14年7月～平成17年12月 中央値:13.76)



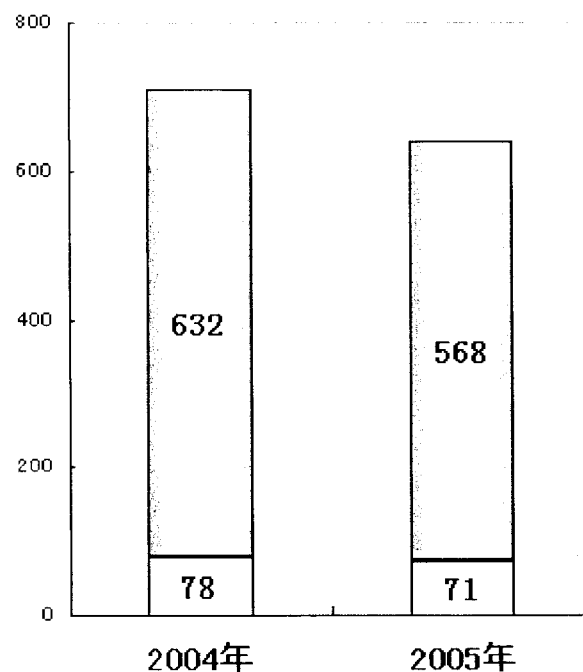
○ 過去2年間の細胞数の多いさい帯血の保存数と移植使用数

	2004年	2005年	平均
全公開数	4,227	4,161	4,194
10x10 ⁸ 未満	3,276	3,031	3,154
10x10 ⁸ 以上(A)	951	1,130	1,041
移植使用数	710	639	675
10x10 ⁸ 未満	78	71	75
10x10 ⁸ 以上(B)	632	568	600
(A)-(B)	319	562	441

全公開数における10x10⁸以上のさい帯血数



移植に使用された10x10⁸以上のさい帯血数



10×10⁸以上
 10×10⁸未満

(参 考)平成18年診療報酬改定

- 全体改定率が▲3.16%
- 骨髄移植、末梢血幹細胞移植、臍帯血移植の技術料は従前どおり
- これまではDPCによる包括評価の対象であった臍帯血移植を受ける患者について、出来高払いとなった。